



ジャムが爆発した？

食品に関する相談が寄せられました。

問合 消費生活センター（ステーションNビル3階）☎753・5555

相談

プラスチックボトル入りのジャムを購入し、数日前に開封して、テーブルに置いたままにしていた。今朝見たら、ジャムが容器から出て飛び散っていた。商品に問題はないか。

メーカーに問い合わせると「空気中に存在している酵母が容器に入り、発酵してガスが発生し、容器のふたを押し上げて、ジャムが飛び散ったと思われる」と回答がありました。

酵母は糖分を分解して、アルコールと炭酸ガスを作ります。その際、嫌な臭いがしたり、泡が出たりすることもあります。当該商品の容器には『開封後は冷蔵庫で保管』と書かれていました。事例の場合、ジャムを室内に置いていたことで、混入した酵母の増殖が進んだと思われます。開封後は必ず冷蔵庫に入れておきましょう。

この他に「1カ月前に開封して、冷蔵庫に入れていたジャムにカビが生えた」「ジャムが全体的に水っぽくなった」などの相談も寄せられています。

空気中に存在するカビの胞子がジャムに混入すると、冷蔵庫に入れていても、カビが発生することがあります。特に、甘さ控えめの低糖度ジャムは、高糖度ジャムと比べると水分が多いため、カビが発生しやすいといわれています。また、カビや酵母が増殖する際に生成する酵素の中には、ジャムを固めているペクチンを分解するものがあります。ペクチンが分解されると水っぽい液状になるようです。

ジャムを使うときは、清潔なスプーンを使い、開封後は消費期限に関係なく、早めに使い切りましょう。



健康相談



熱中症で「救急要請」を遅らせないために

熱中症というと、高熱や意識障害、倒れるなど分かりやすい重症例を想像しがちですが、実際には救急要請が必要なのに見逃されやすい状況があります。今回は、「判断の落とし穴」についてQ & A形式でお伝えします。

Q 本人が「大丈夫」と言っています。様子見でよいですか？

A 注意が必要です。熱中症では判断力が低下し、自分の異常に気づけないことがあります。会話がかみ合わないときや反応が遅いなど周囲がいつもと違うと感じたら、救急要請を検討してください。

Q 熱がそれほど高くありません。救急車は早すぎますか？

A 体温だけでは判断できません。高齢者や持病のある方、利尿薬などを服用している方では、体温が高くなくても急激に悪化することがあります。

「熱が低いから大丈夫」と考えないことが重要です。

Q 水分は少し飲めています。家で様子を見てもよいですか？

A 吐き気が強いことや何度も嘔吐する、ぐったりして十分に飲めない場合は危険です。家庭での水分補給には限界があり、点滴など医療的対応が必要になることがあります。

Q 涼しい場所で休ませています、あまり変わりませんか。

A 改善しないこと自体が救急要請の目安です。冷却や休息を30分以上行っても回復しないまたは悪化している場合は、迷わず119番通報してください。

Q 救急車を呼ぶか迷ったときは？

A 「自宅ですぐに対応できるか」で考えましょう。迷った時点で、救急要請は大きすぎではありません。

池田市医師会

検索